

# まちの としょかんからのおしらせ

2017.10月 No.3



## ～読書週間～ おすすめの絵本

秋は食べ物がおいしい季節ですね。いもほりやお弁当など、お子さんと一緒に「食育」を楽しめる絵本をご紹介します。



	タイトル	作者	出版社	請求記号
1	ぱくい	藤川 秀之/作	佼成出版社	E7
2	あまいね、しょっぱいよ	ふくだ じゅんこ/絵	グランママ社	E7
3	ねずみさんのながいパン	多田 ヒロシ/作	こぐま社	Eタ
4	おべんとう	小西 英子/作	福音館書店	Eコ
5	きょうのおやつは	わたなべ ちなつ/作	福音館書店	Eリ
6	いもほりバス	藤本 ともひこ/作	鈴木出版	E7
7	ねずみのいもほり	岩村 和朗/絵	ひさかた チャイルド	Eイ

### 「からすの おかしやさん」

かこ さとし/作  
偕成社 (Eカ)

ママもパパも・おじいちゃんおばあちゃんも、子どもの頃に読んでもらった「からすのパンやさん」の続編のひとつ。

成長したからすの子どもたちが、それぞれ新しいお店を開くまでのおはなし。



### 「なにたべてるの？」

たかはし かずえ/絵  
アリス館 (Eタ)

ねこが、お食事中のいろんな動物に「ねえ、なにたべてるの?」。それぞれのゴハン、みんな違うけどおいしそう! 繰り返しのリズムがあり、最後までナイショのねこのゴハンを当てっこしても楽しい一冊。



### 「おいもさんがね…」

とよた かずひこ/作  
童心社 (Eト)

こども園で体験するおイモ掘りを、さらに楽しくさせてくれる絵本。「おいしいおイモさんは、どこからやってくるのかな?」いもほりに行く前にも後にも、ぜひ読んであげてください!

